



社会福祉法人 福寿会 (特別養護老人ホーム川之江荘)

副主任介護職員 **高橋 友希** さん
【2013年入社】

高校卒業後、IT関係の専門学校に進学しました。しかし、自分には不向きであると感じ退学しました。今後どんな事をしていこうかと考えていた時、祖父の不幸ごとがありました。自分自身、祖父の為に何もすることができず、後悔しかありませんでした。この時「人の助けになりたい。困っている人を支援したい。」という気持ち湧き、介護の職に興味を持ちました。専門学校を経て介護福祉士の資格を取得し川之江荘へ入社。今では副主任介護職員の肩書きを頂き、日々責任と自覚を持ち業務に励んでいます。

Q どんな仕事をしているの？

NEXT▷WEB
サイトはこちら▷



介護職員として働き、利用者様の生活の支援・お世話をしています。主に、食事・入浴・排泄・移動などの支援を行っています。利用者様にとって介護施設は生活の場になります。自宅とは違う環境での生活になるため、身体的支援だけでなく、精神的支援を行うことも私たち介護職員の務めでもあります。看護師、管理栄養士、ケアマネジャー等、多職種の方と連携を密にとり、支援の質を向上させ、利用者様が生きがいを持って生活していただくことが私たちの望みでもあります。介護は日々新たな発見をできることがたくさんあります。新しい発見をすることが自分にとって刺激になり、仕事のやりがいの一つとして感じています。



Q 仕事のやりがいは？

支援を行った後、利用者様から「ありがとう」と言葉や笑顔を見せて頂くことがこの仕事の一番のやりがいです。利用者様のQOL(生活の質)を向上させる支援ができた時、自分の中では喜びと安心感が湧きます。

Q 仕事をしていて学んだことは？

コミュニケーションの大切さです。言葉だけでなく、表情・態度・目線の高さなど小さな変化を加えただけで、相手への伝わり方は大きく変わります。後に、お互いに対する信頼感に繋がります。

Q 休日は何をしていますか？

コロナウィルスによってする事が限られていますが、子どもと遊んだりゲームをしたりしてリフレッシュしています。コロナが明けたら中学時代から好きだったバドミントンを再開したいと思っています。

【企業情報】▷corporate profile

私たちはこんな仕事をしている会社です。

社会福祉法人福寿会は、昭和53年に法人設立し、翌年の昭和54年にこの地域で初めての特別養護老人ホーム川之江荘を開設いたしました。歴史の長い法人ではありますが、今までの伝統と実績に甘んじることなく、「安心と満足をお届けがまを言える施設に」をスローガンに、利用者様が安心して暮らせる施設づくりと地域社会への貢献に職員一同一丸となって取り組んでいます。

【事業内容】 「特別養護老人ホーム川之江荘(80名)」、「デイサービスセンターかわのえ(25名)」、「居宅介護支援事業所かわのえ」の運営

社会福祉法人福寿会 (特別養護老人ホーム川之江荘)

〒799-0102 愛媛県四国中央市川之江町長須713番地
TEL 0896-58-5530



▷設立/1978年
▷代表者/理事長 橋本 康子
▷従業員数/55人
▷HP/「http://care-net.biz/38/kawanoesou/」

